

揚羽

9330・100株

9月21日

東証グロース上場

顧客企業のブランディングを支援

ブランディングニーズに沿ったWEBサイト・映像・グラフィック等を制作
コーポレートブランディングを始め、インナーブランディング、採用ブランディング、サステナビリティブランディングなど、ブランディングにおけるコンサルテーションからクリエイティブ、ソリューションまで、課題解決を一気通貫で実行する。

具体的には顧客からのブランディング要望に応じて、WEBサイト・映像・グラフィック(パンフレット等)などのデザイン及び制作を手掛ける。



支援領域別の売上高構成比

支援領域別の売上高構成比は年々コーポレート支援領域の割合が高まっており、現在ではコーポレート支援領域の割合が約60%、リクルーティング支援領域が約40%になっている

揚羽

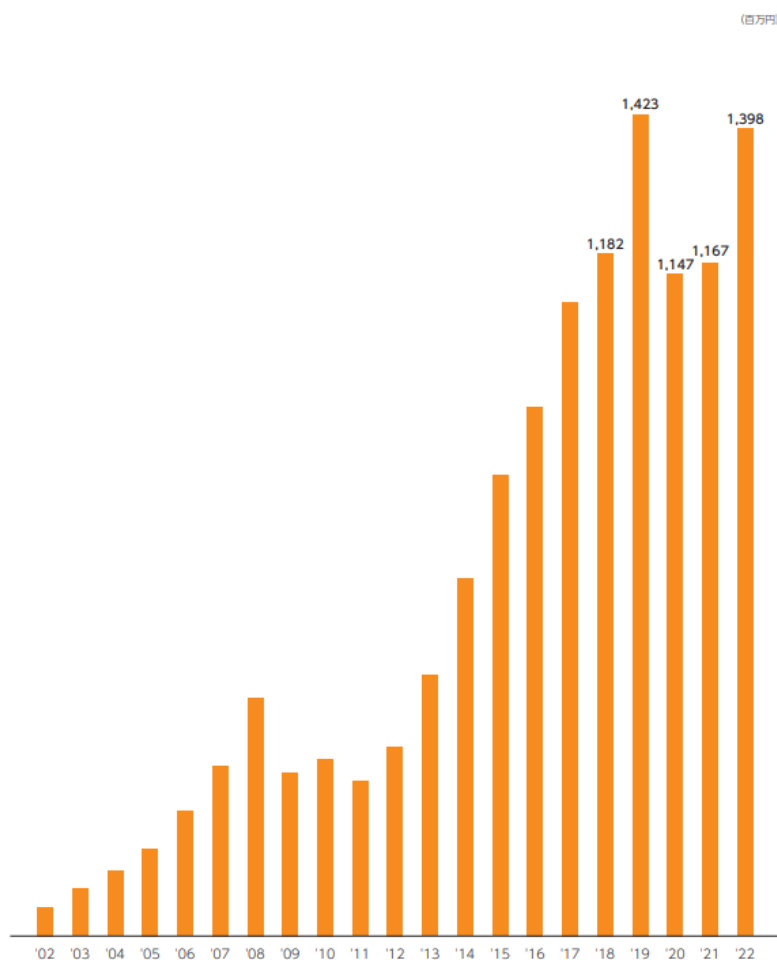
9330・100株

9月21日

東証グロース上場

長期的に売上高は拡大傾向が続いている

創業時は「リクルーティング支援領域」において、動画、WEBサイト、パンフレット制作などを中心に提供していたが、その後、同事業で培った実績・ノウハウを基に、「コーポレート支援領域」へ展開し、事業を拡大している。これまでに、リーマンショックおよびコロナショックの時には、売上高は落ち込んだが、それ以外の時期では、拡大傾向が続いている。



揚羽

9330・100株

9月21日
東証グロース上場

3つの成長戦略

成長戦略として次の3つを掲げる。①「コーポレートブランディング支援の企業」という地位を確立、②大手企業に集中、③アライアンス強化

①「コーポレートブランディング支援の企業」という地位を確立

戦略策定から企画・制作、理念や強みの社内外浸透、課題解決という一気通貫の循環サービスを提供することが同社の強み。これにより顧客企業は一気通貫で支援を、効率的・効果的なブランディングが実現できる。

②大手企業に集中

大手企業約800社を主要なターゲットにしている。顧客企業との取引関係性レベルを数値化(同社認識に基づく)し、関係累積値が高い先へのマーケティング資源投入を行っている。また、クロスセル・アップセルの強化による顧客企業1社当たりの取引額の増大を図っている。クロスセル・アップセルの推進により、クロスセルが実現されている顧客の割合は過去数年で約35%から約55%に、また1社当たり売上高は約320万円から約480万円に拡大している。

③アライアンス強化

顧客企業のブランディングにおける課題導出から戦略策定プロセスにおいてコンサルテーションからクリエイティブ制作、ソリューション(課題解決等)までの一気通貫したサービスを保有する同社と、コンサルテーションを中心とした社外のコンサルティング企業やブランディング企業とのアライアンスや社外のフリーランス等との強力なパートナーシップを展開している。

取引先企業一例

揚羽

9330・100株

9月21日

東証グロース上場

中長期の業績見通し

23年9月期の業績は、売上高が前期比19.6%増の16.7億円、経常利益が同1.1%減の1.0億円と増収減益の見通しとなっている。増収の一方、減益予想となっている理由は、23年9月期はイベント開催など外注費の割合が比較的高い案件の売上高が多いこと、また上場関連費用として0.24億円を見込んでいることなどがあげられる。

22年9月期および23年9月期予想の売上高成長率は約20%であり、今後も同ペースでの成長が期待される。利益率に関しては、23年9月期は低下が見込まれているが、遠くない先に経常利益率は10%達成が視野に入るものと思われる。

決算期	売上高	業績推移 (百万円・%)				
		伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2019/9	1,423	—	138	—	97	—
2020/9	1,147	-19.4%	▲ 53	—	▲ 39	—
2021/9	1,167	1.8%	49	—	31	—
2022/9	1,398	19.7%	110	121.6%	79	152.5%
2023/9予	1,672	19.6%	109	-1.1%	70	-12.0%
2023/6 3Q	1,091	—	66	—	43	—
予想EPS/配当	単独：51.85円/-円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp